道北・空知

ニュースのお知らせ

最寄りの支社局

旭川支社
☎0166(26)2541
FAX(29)2315

空知支社
☎0126(25)2444
FAX(32)2195

留萌支局
☎0164(42)2443
FAX(49)2154

稚内支局
☎0162(73)1830
FAX(73)1831

稚内開建
25年度以降に40・3億円
枝幸の238号幌別橋架換

【稚内】稚内開建が枝幸町で施工を進めている国道238号の幌別橋架け換えは、2025年度以降の残事業費が40億3000万円となっている。24年度は橋台と橋脚1基ずつの設置などに取り組んでいる。

24年度は橋台や橋脚設置など

幌別橋は北見幌別川に1基と下幌別を結ぶ4、現橋架かる橋梁で、枝幸町岡の延長は300㍍あり、1964年度と7年度に整備した。幅員は7㍍となっている。

完成から年間が経過し、軟弱地盤の影響で橋柱や支承、伸縮装置に遊間異常が確認されたため、16年度に技術検討会を設置。審議の結果架け換えが妥当となり、20年度に事業化した。

旧校舎跡体と外構を施す予定だ。

概算工事費は、物価・人件費高騰などによる今後工事費の上昇の可能性、整備スケジュールは、建設業の週休2日制の導入など今後の社会情勢などにより、竣工時期が延びる可能性をそれぞれ示していく。

建設地は一105ヘクタールの敷地。校舎は敷地西側に配置し、既存のグラウンドを活用する。基本設計と実施設計はドーコンが担っている。

概算工事費は約39億1000万円で、本体が約35億円、解体が約1億9000万円、外構が約2億2000万円の内訳。整備スケジュールは、25年6～8月に一部校舎と教職員住宅を先行解体する。同9月から27年2月ごろまで、屋内運動場を施工し、義務教育学校スペース（旧栄小屋内体育館）を解体する。

10月にも概算工事費や工期
月形町が義務教育学校新築

【留萌】月形町は、2027年4月の開校を目指す義務教育学校新築について、10月にも概算工事費や工期などを見極める考えだ。急激な物価上昇や人件費高騰、建設業の働き方改革の影響を踏まえ、調整を図る。

月形小と月形中を統合する9年制の義務教育学校新築に向け、実施設計を進めている。23年度に進めた基本設計によると、建物は校舎・屋内運動場一体型で、RC造、3階、延べ5483平方㍍の規模。ZEB Ready基準の省エネルギー建築とするため、外部は蓄熱性能の高い外断熱工法を採用する。

概算工事費は約39億1000万円で、本体が約35億円、解体が約1億9000万円、外構が約2億2000万円の内訳。整備スケジュールは、25年6～8月に一部校舎と教職員住宅を先行解体する。同9月から27年2月ごろまで、屋内運動場を施工し、義務教育学校スペース（旧栄小屋内体育館）を解体する。

南幌で顧客第一の不動産屋を

ユースフル不動産　坂井 美咲 代表

「お客さまが第一」となる不動産屋を実現したかった―。ユースフル不動産（本社・南幌）の坂井美咲代表取締役が会社名に込めた思いだ。4月に開業。不動産仲介のみなら空き家物件解消など、社会問題についても向き合い、町内で数少ない「まちの不動産屋」として大きな一歩を踏み出そうとしている。

（空知支社・五十嵐 命記者）

―開業した経緯は。

以前勤めていた不動産会社で法人営業をしていた際に独立への思いを強くした。業界の悪い慣習ひとを改善したいという思いや顧客にとってハードルが低い店舗を自指したかった。

―なぜ南幌町を。

「空き家問題」の解消などを通じて、生涯の賃貸ニーズに応えるとは。

―今後の事業展開で考えていることは。

―今後の展望など。

―町内の住宅需要は。

近郊にある別市の北広島市の地価高騰により、町内へ流れてくる印象がある。人気の中心地は、町の補助金を使ってもり群別地」がメインだ。町内の地価も安価で、建設費に手賃を割くことができるも人気の要因と言える。子育て世代が近郊住民からは温かく迎えてもらえたことが、地域本当に感謝している